

情報セキュリティ 10大脅威2022

～企業向け～



| 順位 | 脅威 | 昨年順位 | 昨年比較 |
|-----|--------------------------|------|------|
| 1位 | ランサムウェアによる被害 | 1 | — |
| 2位 | 標的型攻撃による機密情報の窃取 | 2 | — |
| 3位 | サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃 | 4 | ↑ |
| 4位 | テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃 | 3 | ↓ |
| 5位 | 内部不正による情報漏えい | 6 | ↑ |
| 6位 | 脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加 | 10 | ↑ |
| 7位 | 修正プログラムの公開前を狙う攻撃(ゼロデイ攻撃) | | NEW |
| 8位 | ビジネスメール詐欺による金銭被害 | 5 | ↓ |
| 9位 | 予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止 | 7 | ↓ |
| 10位 | 不注意による情報漏えい等の被害 | 9 | ↓ |

「情報セキュリティ10大脅威2020」公開:独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

「情報セキュリティ10大脅威2022」とは…

IPAが公開している、その年の状況等からセキュリティ脅威を順位付けしたもの。

順位が上位のものには特に注意してください!

第1位「ランサムウェアによる被害」



攻撃者は、
ネットワークに侵入し、データを暗号化
+
身代金を支払わなければ窃取した情報を公開する
という、二重の脅迫をしてきます。



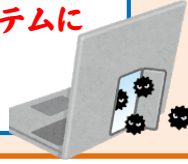
定期的にはバックアップデータを作成し、ネットワークから分離して保管しましょう。



第2位「標的型攻撃による機密情報の窃取」



- ・ 電子メール添付のファイルにウイルスを仕込み添付ファイルを開くことでPCをウイルス感染させる
- ・ クラウドサービスの脆弱性を悪用して、システムに侵入し、PCをウイルスに感染させるなどがあります。



電子メールに添付されたファイルの取り扱いは、慎重に!



第3位「サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃」



直接攻撃が困難な組織に対して、取引先、委託先を攻撃することで間接的、段階的に標的の組織を狙ってきます。



取引先、委託先と積極的なコミュニケーションを取り、自社はもちろんサプライチェーン全体に対するセキュリティ対策を!

